

Infoblox の調査により、シャドーIoT デバイスが企業ネットワークにとって 重大懸念事項であることが判明

2020年3月3日(火) - クラウドマネージド型セキュアネットワークサービスのリーダーである Infoblox Inc.の日本法人、Infoblox 株式会社(本社:東京都港区、以下 Infoblox)は本日、企業ネットワーク上のシャドーIoT デバイスがもたらす深刻な脅威に関する最新の調査レポートを発表しました。調査レポート「影に潜んでいるものとは(2020年)」では、米国、英国、ドイツ、スペイン、オランダ、アラブ首長国連邦における 2,650 名の IT 担当者を対象に、企業におけるシャドーIoT の現状を把握するための調査を実施しました。

シャドーIT デバイスとは、IT 部門の管理が行き届いていない、組織のネットワーク環境で利用されている IoT デバイスやセンサー類を指しています。シャドーIoT デバイスには、IT 部門の管理下でないラップトップ、スマートフォン、タブレット、フィットネストラッカー、および音声アシスタントといったスマート家電等のコネクテッドテクノロジーが含まれています。調査結果では、過去 12 カ月で IT 責任者の大半となる 80%が自社のネットワークでシャドーIoT デバイスを発見し、さらに約 3 分の 1 (29%) が 20 台以上確認しています。

調査レポートでは、IT 部門が導入したデバイスに加えて、世界中の組織において個人のラップトップ、スマートフォン、フィットネストラッカー等の膨大な数の個人デバイスが企業ネットワークに接続されていることを明らかにしました。また、多くの企業(78%)では、1,000 台以上のデバイスが企業ネットワークに接続されていることも判明しています。

Infoblox の EMEA 担当テクニカルディレクターである Malcolm Murphy (マルコム・マーフィー) は、以下のように述べています。「ネットワーク上に潜むシャドーIoT デバイスの数は爆発的に増えており、IT 責任者はビジネスの安全が著しく脅かされる前に早急に手を打つ必要があります。個人の IoT デバイスはネットワークへの侵入口となる脆弱性を露呈しており、サイバー犯罪者に容易に発見されるため、組織にとって重大なセキュリティリスクとなります。IT 部門はネットワークに接続されているデバイスに対して包括的なセキュリティポリシーを適用していないため、拡大し続けるネットワーク境界の安全性を維持するために苦戦しているのが現状です。」

IT 責任者の約 10 人に 1 人(89%)は、特にリモートまたは支社に繋がっているシャドーIoT デバイスを懸念しています。

調査レポートでは次のような警告を発しています。

「社員はさらにリモート拠点や支社に分散し、企業はデジタルトランスフォーメーションの最中にある環境において、組織はクラウドにホスティングされているサービスを本社の仕組みと同様に保護することにフォーカスする必要があります。さもないと企業の IT 部門は蚊帳の外に置かれ、ネットワーク上に潜んでいるものを見失ってしまいます。」

シャドーIoT デバイスによってもたらされるネットワークへのセキュリティ脅威を管理するため、組織の 89%が個人 IoT デバイス向けのセキュリティポリシーを採用しています。回答者はこうしたポリシーは効果的だと考えていますが、その自信の程は地域により著しく異なります。例えば、オランダの IT 責任者の 58%は、個人 IoT デバイスのセキュリティポリシーは非常に効果があると感じていますが、スペインでは僅かに 3 分の 1 を上回った(34%)程度です。

「多くの組織で IoT セキュリティポリシーを適用していることは感心しますが、ネットワーク上で実際どのようなことが起こっているのかを把握しない限り、ポリシーを導入してもあまり意味がありません。オンプレミスやローミングを問わず、接続されている全てのデバイスを把握し、優れたシステムを活用してネットワーク上で送受信されている全ての匿名および不正な通信を検知することにより、セキュリティ部門はネットワークにおけるサイバー犯罪を検知・抑止することが可能になります」(Malcolm Murphy)。

調査レポートの完全版はこちらをご覧ください：

<https://info.infoblox.com/resources-whitepapers-whats-lurking-in-the-shadows-2020-jp>

インフォグラフィックス：

<https://www.infoblox.co.jp/resources/infographics/shadow-iot-new-threat-portal-jp>

調査レポートについて

Infoblox は、米国、英国、ドイツ、スペイン、オランダ、アラブ首長国連邦における 2,650 名の IT 責任者を対象として調査を実施しました。調査は調査会社 Censuswide 社を通じて、2019 年 10 月 28 日-2019 年 11 月 12 日の期間にオンラインで実施されました。Censuswide 社は、ESOMAR に基づく Market Research Society (市場調査の専門機関) の指針を遵守しており、同機関のメンバーも社員として採用しています。

Infoblox について

Infoblox は、クラウドマネージド型セキュアネットワークサービスを通じてネクストレベルのネットワークエクスペリエンスを提供しています。Infoblox は世界で最も信頼性の高いセキュアかつ自動化されたネットワークの提供におけるパイオニアとして、ネクストレベルのネットワークのシンプル化を厳密に追及しています。業界のリーダーとして認知されており、DDI ネットワーキング市場で 50%以上のマーケットシェアを誇り、Fortune 500 の 350 社を含む 8,000 社に及ぶ顧客に導入されています。詳細は <https://www.infoblox.co.jp/> をご覧ください。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

Infoblox 株式会社

〒107-0062

東京都港区南青山 2-26-37

担当：兼市（かねいち）

Tel：03-5772-7211

Email：skaneichi@Infoblox.com